

学校法人君が淵学園 行動計画

女性教員の割合や女性職員の管理職の割合を増やし、女性が活躍できる雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1 計画期間 平成28年4月1日から平成33年3月31日までの5年間

2 本学の課題

- (1) 教員公募において女性の応募者が少なく、女性の教員が少ない。
- (2) 管理職の割合において、女性の割合が少ない。

3 目標と取組内容・実施時期

目標1 平成32年度までに、学部ごとの女性教員の比率を引上げ、大学全体における割合を14.5%に引き上げる。

<取組内容>

平成28年度

- ・ 女性教員を増やすための効果的な施策について調査、検討を行う。

平成29年度

- ・ 調査、検討を行った結果を踏まえて、教員公募の実施方法等について策定を行う。
- ・ 理学・工学分野を専攻する女子学生増を目指すため、検討を行う。

平成30年度

- ・ 上記策定内容を踏まえ教員公募を行い、女性の教員の割合の上昇を目指す。
- ・ 理学・工学分野を専攻する女子学生増を目指すため、策定を行う。

平成31年度

- ・ 前年度の女性教員の採用結果を踏まえ、再度教員公募内容の検討を行い、改善を図る。

平成32年度

- ・ これまでの結果を分析し、今後の女性教員の活躍についての方針を検討する。

目標2 女性職員の管理職比率を向上する。

<取組内容>

平成28年度

- ・ 女性職員に対し、意識調査を実施する。

平成29年度

- ・ 各幹部研究会等へ積極的に派遣する。

平成30年度

- ・ 女性幹部職員による女性職員への助言システムの整備を行う。

平成31年度

- ・ 人事評価における差別等のチェック機能の強化を図る。

平成32年度

- ・ 前年度までの取り組み事項に対する結果を分析し、検証を行う。